

スリープビジョン

ベッドにシートセンサーを設置し「睡眠状態」を測定。
リアルタイムに情報を伝達します。

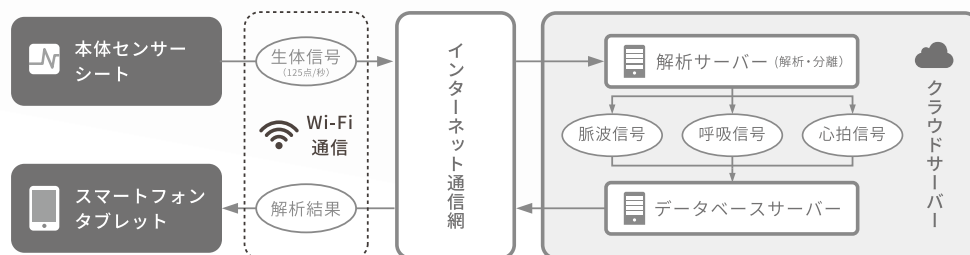


SleepVision



■ 介護見守りシステム「SleepVision」とは

介護施設の介護サービスの向上や介護従事者の負担軽減を目的に作られた介護補助用の見守りシステムです。ベッドにセンサーを設置するだけで、要介護者の生体信号を測定。離れた場所においても、リアルタイムで、お手持ちのスマートフォンやタブレット端末で要介護者の離床、呼吸、脈拍など「ねむり状態」が確認できます。



胸部の下にくるように設置します。

設置は簡単、特別な設定も不要

センサーは寝具の下に敷いて、電源コンセントに繋げるだけで測定が可能です。センサー本体は薄く、さらに非接触センサーなので睡眠の邪魔になりません。



■ リアルタイムの健康状態をひと目で

本製品を今お使いのベッドに設置することで睡眠時における要介護者の状態を「見える化」します。また製品本体もコンパクトで寝具の下に設置が可能のため、睡眠を阻害することがありません。



離床	要介護者がベッド上に寝ているかが一目でわかり、離床時はアラームが作動。夜間徘徊を事前に防止できます。
脈拍・呼吸	各数値と共にステータスを3段階に分けて表示することで、脈拍・呼吸異常をいち早く察知。迅速な対応を可能にします。
睡眠クオリティ	睡眠のクオリティを解析サーバーにて点数化し、5段階で評価。質の高い介護サービスの提供に繋がります。
ゆらぎ健康度 ※	睡眠中の「ゆらぎ」を解析することで健康度を判定。得られたデータから心血管変調もいち早く察知することができます。

※ゆらぎ健康度とは? : 睡眠時におけるパターン(浅い眠りや深い眠り、覚醒等)を可視化し解析する事で潜在または顕在的な病理リスクを測る事ができるとされています。

■ ご家族による見守りもできます

製品毎に複数の閲覧用アカウントを発行できます。各種データはクラウドサーバーで一元管理する事により、ご家族のお手持ちのスマートフォンやタブレットから離れた場所でも見守りを可能としました。

